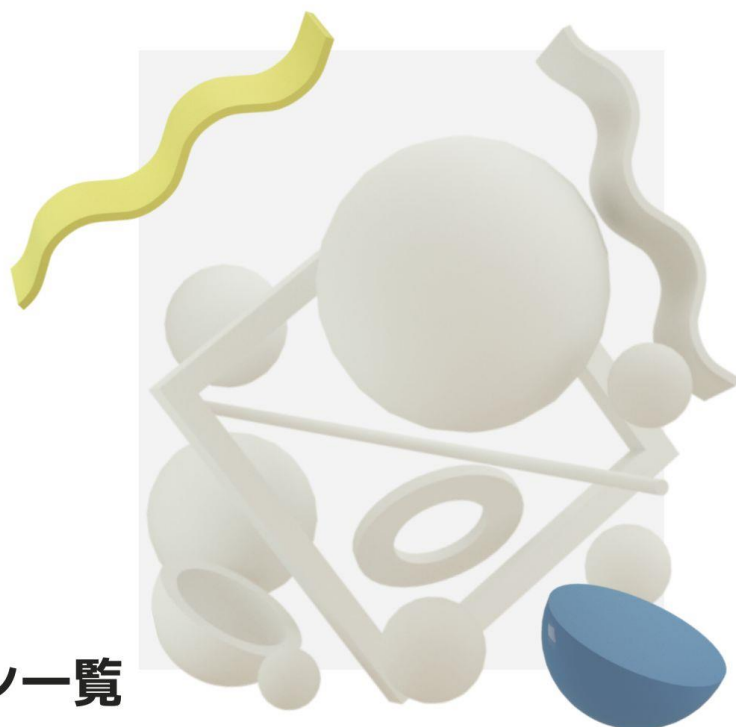


渋谷区教育委員会事務局
教育指導課による学校訪問
2022年6月24日（金）

未来の学び PlanningSheet 授業デザイナー一覧



渋谷区立原宿外苑中学校

授業者一覧

4校時

11時45分から12時35分まで

1年A組	数学	教諭	佐々 (1A教室)	主任教諭	小林 (第2多目的室)
B組	理科	教諭	溝口 (1B教室)		
C組	保健体育	主幹教諭	松井 (体育館2階)		
2年A組	英語	主任教諭	松木 (視聴覚室)	主任教諭	森 (2A教室)
B組	社会	非常勤講師	藤田 (2B教室)		
C組	国語	主任教諭	藏重 (2C教室)		
3年A組	美術	教諭	木寺 (美術室)		
B組	国語	主任教諭	吉成 (3B教室)		
C組	理科	主任教諭	三木 (3C教室)		

5校時

13時30分から14時20分まで

1年A組	英語	主任教諭	向田 (視聴覚室)	主任教諭	板橋 (1A教室)
B組	家庭	非常勤講師	大橋 (被服室)		
C組	音楽	教諭	瀬戸口 (音楽室)		
2年A組	理科	教諭	下川 (第2理科室)		
B組	数学	主任教諭	小林 (第2多目的室)		
C組	//	教諭	佐々 (2B教室)	主任教諭	佐藤 (2C教室)
3年A組	理科	主任教諭	三木 (3A教室)		
B組	保健体育	主幹教諭	阿部 (3B教室)		
C組	社会	教諭	蓮見 (第1多目的室)		

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年A組
1A教室・第2多目的室

「未来の学び」プランニングシート
(知識構成型ジグソー法による探究活動)

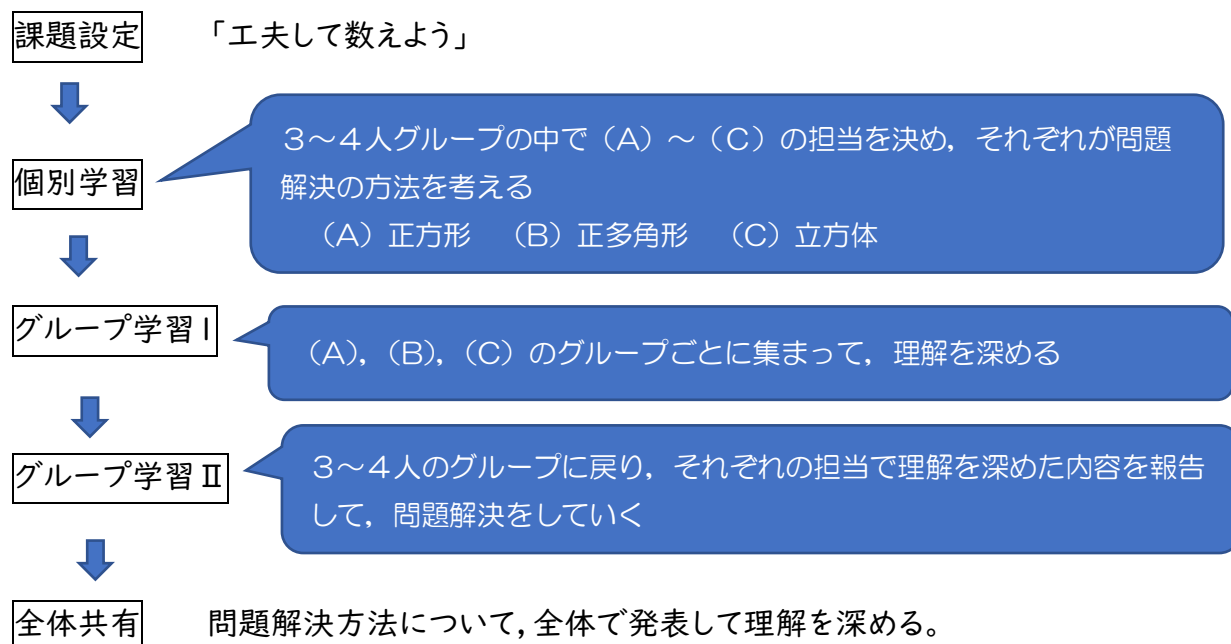
授業者 教諭 佐々 祐子
主任教諭 小林 陽介

1 題材名 第2章「文字と式」

2 本時の概要 本章では、「数学のことは」としての「文字」を使って考え、表現することを学ぶ。本時は、具体的な場面で数量について数字を用いた式で表した上で、変化する部分の数を文字に置き換えて表すことで、無理なく文字式を導入することができるようになるとともに、表された文字式から、考え方を読み取る力も養う。

3 教科・領域のねらい ・同じ課題に対して、自由な発想で、様々にアプローチする。
・解き方を互いに説明する。いろいろな考え方を知り、理解して共有する。

4 学習活動の流れ



5 評価 (A)～(C)で理解を深め、また他者と積極的にコミュニケーションをとり、様々な考え方を共有することができたか。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年B組 1B教室

「未来の学び」プランニングシート (グループによる課題解決活動)

授業者 教諭 溝口 祐規子

1 題材名

身の回りの物質とその性質「金属と非金属」

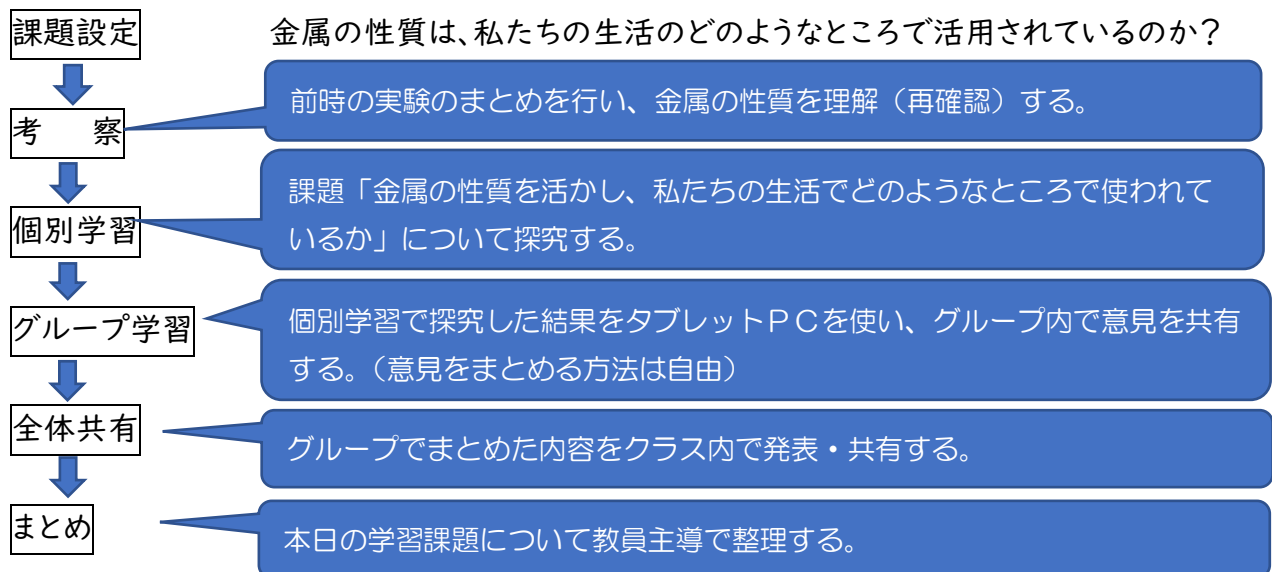
2 本時の概要

前時の実験「金属と非金属の性質を調べる」のまとめを行う。さらに、「金属の性質を活かし、私たちの生活のどのようなところで使われているか」について考える。

3 教科・領域のねらい

実験で見出した金属の性質について理解し、学習した内容と実生活を結びつける。

4 学習活動の流れ



5 評価について

・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して粘り強く取り組むことができていたかを評価する。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年C組 体育館2階

「未来の学び」プランニングシート (共有化ツール OneNote を活用した Learning Management)

授業者 主幹教諭 松井 由貴子

1 題材名

球技 I ネット型「バレーボール」

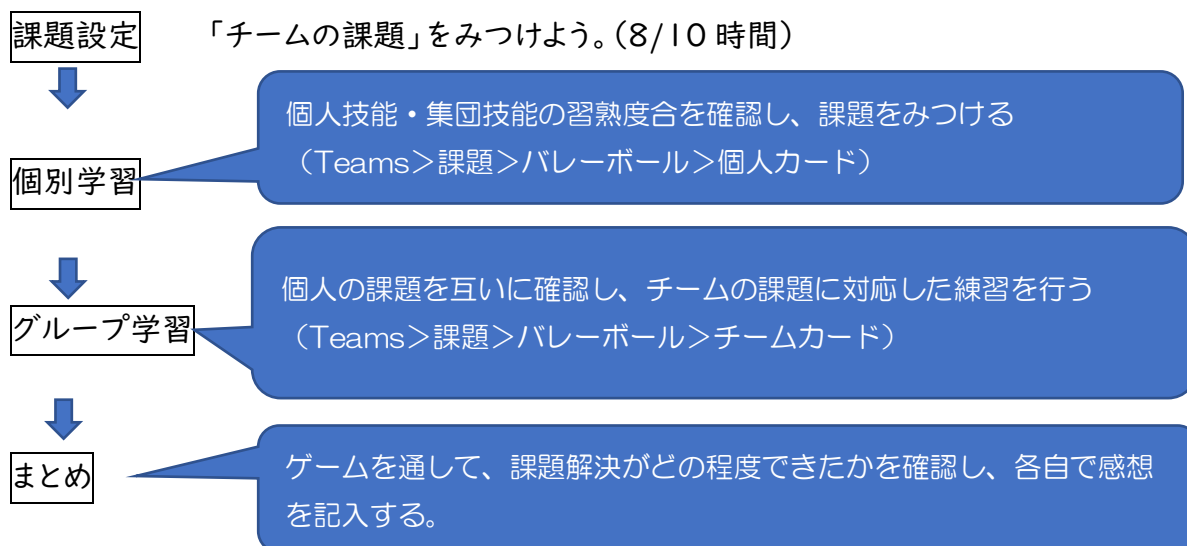
2 本時の概要

- ・前時までの課題を振り返り、ゲームで取り組むことを確認する
- ・ゲームに必要な練習方法を選び、グループで課題解決に取り組む。

3 教科・領域のねらい

- ・バレーボールの学習に積極的に取り組むとともに、作戦などの話合いに参加し貢献したり、フェアプレイを守ったりして、仲間と助け合いながら運動できるようにする。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- (1) バレーボールの特性や成り立ち、技能の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し課題に応じた運動の取り組み方が工夫できる。(知識技能)
- (2) 作戦などについての話合いに参加し、自己やチームの課題を見付けている(思・判・表)
- (3) フェアなプレイを守ろうとすること、健康・安全に気を配ることができる。(学び)

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年 A 組 2A 教室・視聴覚室

「未来の学び」プランニングシート
(タブレットPCを活用した英語による探究・発表活動)

授業者 主任教諭 森 静香
主任教諭 松木 大典

1 題材名

Unit 3 My Future Job Scene 2

2 本時の概要

- ・(帯活動) 英語の歌、チャット (前時の復習) 教科書本文
- ・AI の発達により失われる職業、失われずに残る職業について調べ、自分の考えを加え、英語でまとめる。
- ・まとめた内容を会話形式で発表する。

3 教科・領域のねらい

- ・これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考える。

4 学習活動の流れ

課題設定

AI の発達により失われる職業、失われずに残る職業について調べ、英語でまとめ、発表しよう。



個別学習

タブレットPCを使用し、AI の発達により失われる職業、失われずに残る職業について調べる。



ペア学習

収集した情報をもとに、ペア学習で英語での発表準備をする。



まとめ

発表活動を行い、情報や考えを共有する。

5 評価について

- ・これからの社会を想像し、調べた内容をまとめ、発表できたかを評価する。
- ・他者とのコミュニケーションを通して、課題に対して取り組むことができていたかを評価する。

「未来の学び」プランニングシート
(現実社会の課題について考える)

授業者 非常勤講師 藤田 隼斗

1 題材名

「日本の人口」

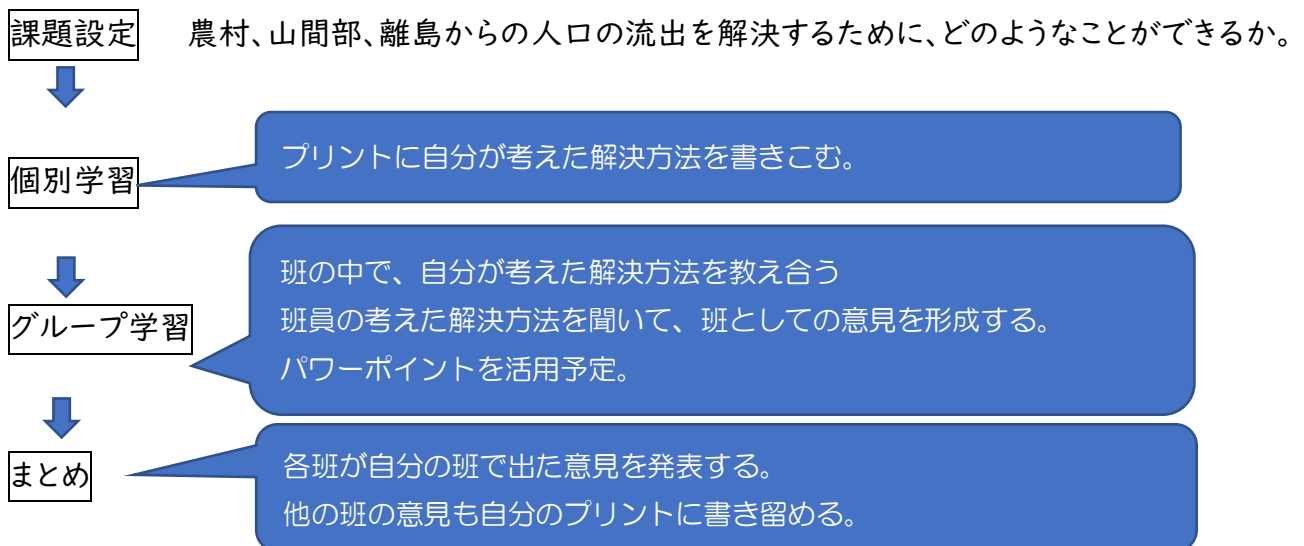
2 本時の概要

- ・日本の人口の分布の特徴や、過疎、過密の問題を理解する。
- ・過疎に伴う問題をどのように解決したらよいかをプリントに書きこみ、班で共有し、他者の考えを確認したうえで、多様な解決策を構想する。

3 教科・領域のねらい

- ・日本の人口に関して地域的特色がどのように変化し、どのような課題を抱えているか、多面的・多角的に考察し、表現している。
- ・過疎による問題に着目して、日本の地域的な課題を主体的に追求しようとしている

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・過疎化について、どのように解決したらよいかを自分なりに考え、表現できていたかを評価する。
- ・他者とのコミュニケーションにより、他者の意見も取入れ、課題に対して粘り強く取り組むことができていたかを評価する。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年C組 2C教室

「未来の学び」プランニングシート (共有ツールを利用した創作活動)

授業者 主任教諭 藏重 薫

1 題材名

「枕草子」

2 本時の概要

- ・「うつくしきもの」を読んだ後に作った「私流枕草子 ○○なもの」をムーブノートを使って発表し、読み合う。
- ・気に入った作品や清少納言の「枕草子」について話し合う。
- ・再び、新たな『○○なもの』を書いてみる。

3 教科・領域のねらい

- ・文章を読んで理解したり考えたりしたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり、深めたりする。
- ・目的や意図に応じて社会生活の中から題材を集め、伝えたいことを明確にする。

4 学習活動の流れ

課題設定

自分流枕草子「○○なもの」を作ってみよう。



個別学習

ムーブノートに「○○なもの」を書き、広場に送る。
広場に進み、他の人の作った作品を読み、評価する。



グループ学習

グループの中で、気に入った作品を紹介し合う。それらの作品から清少納言の作品について考える。



まとめ

気に入った作品の観点『○○な』を使って新たな作品を作ってみる。

5 評価について

- ・生活を振り返り、自分ならではの感じ方を表現しようとしている。
- ・進んで文章を読んで工夫した点や上手なところを見付け、取り入れようとしている。
- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して粘り強く取り組むことができたか。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年 A組 美術室

「未来の学び」プランニングシート (各種資料・Webサイトを利用した探究活動)

授業者 教諭 木寺菜穂子

1 題材名

「顔で語る」「日本美術の流れ」
前期中間考査から学びを深める

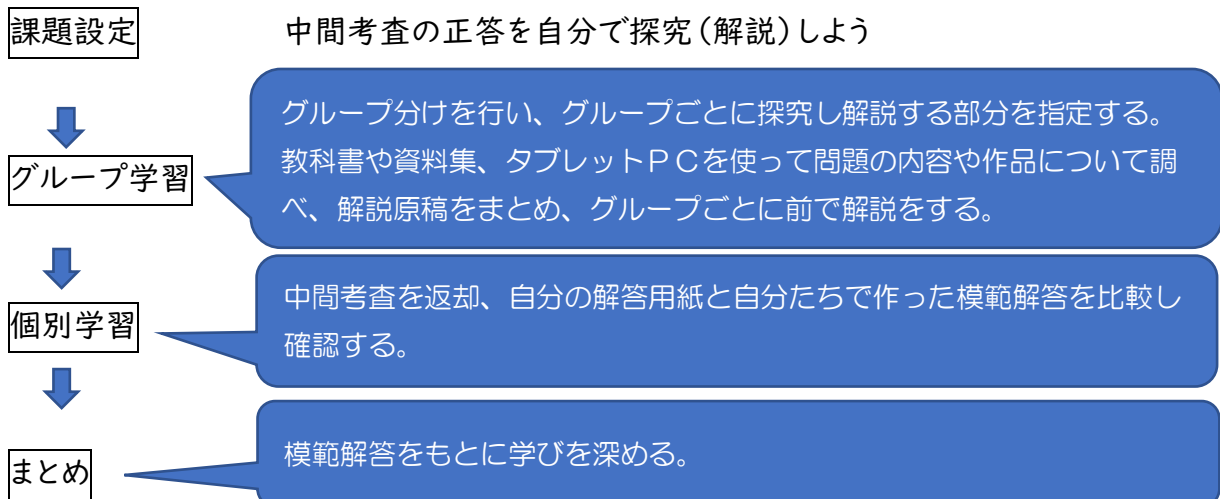
2 本時の概要

- ・生徒が主体となり前期中間考査問題の「正答」を導き出す。
- ・教科書、資料集、タブレットPCを活用して、これまでの学習内容についてより深く探究する。

3 教科・領域のねらい

- ・生徒が主体となり思考し探究することによって、知識を深め、今後の学習や創作活動に繋げる。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・指定したポイントについて探究し、解説することができる。
- ・知識を深める内容を解説に盛り込むことができる。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年B組 3B教室

「未来の学び」プランニングシート
(学び合いと学習者用デジタル教科書による「まとめ」)

授業者 主任教諭 吉成 暁子

1 題材名

文法「助詞」

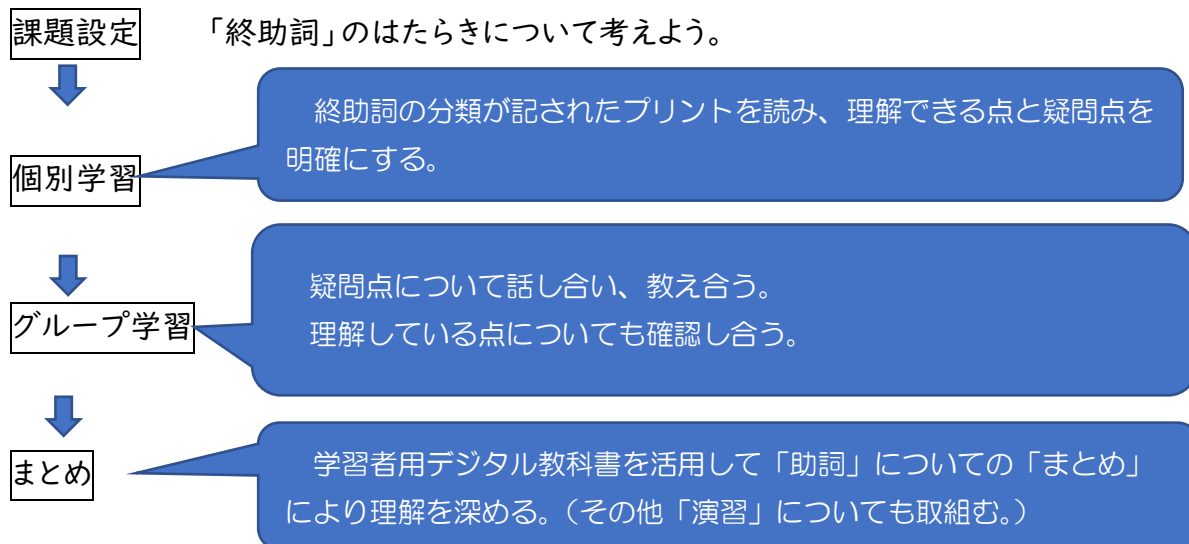
2 本時の概要

- ・前時に行った、「副助詞」の演習問題の解答を確認する。
- ・「終助詞」のはたらきについて、主体的に考える。
- ・それぞれの考えを共有し理解を深める。

3 教科・領域のねらい

- ・助詞のはたらきを理解し、文章読解や表現に生かす。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・「助詞」の説明を主体的に読み、理解できる点と疑問点を明確にしている。
- ・他者との話し合い、教え合いを通して、言葉に対する理解を深めている。
- ・知識を生かして課題演習に取り組んでいる。

令和4年6月24日(金)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年C組 3C 教室
(5校時 第3学年A組も同様)

「未来の学び」プランニングシート (共同編集を利用した協働探究活動)

授業者 主任教諭 三木 敏裕

1 題材名

3 学年 化学分野 「電池になる(電気を発生させる)条件」について調べよう

2 本時の概要

- ・ 水溶液には、電解質・非電解質の分類と、酸性・アルカリ性・中性の分類があることを学んでいる。前回、中性で電解質である食塩水と、数種類の金属板の組み合わせにより、電気を取り出せるかの実験を実施。「電池になる(電気を発生させる)条件」を実験結果から自身で考察し、他者との議論により、探究していく学び。
- ・ 「電池になる(電気を発生させる)条件」について、Teams>各クラス>理科Wordファイルの共同編集により探究を深めていきます。

3 教科・領域のねらい

- ・ 実験から電池の基本的な仕組みを理解するとともに、化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることを知ること。
- ・ 電気を発生させる方法について、2学年物理学分野で学んだ「磁界内でのコイルの運動」以外の方法を知ること。

4 学習活動の流れ

課題設定

「電池になる(電気を発生させる)条件」について調べよう。



個別学習

各自のプリントの「実験結果」に結果を入力する。



グループ学習

各自の「実験結果」を Teams>各クラス>理科に入力し、「電池になる(電気を発生させる)条件」を話し合う。



まとめ

クラスで話し合った結果を Teams>各クラス>理科の「考察」に入力し、クラス全員で確認する。

各自のプリントの「まとめ」「感想」を記入する。

5 評価について

- ・ プリントの「実験結果」が適した結果であるか、「考察」内容が科学的に適した内容か、「感想」に科学的な考察や疑問が記入できていたかを評価する。

「未来の学び」プランニングシート
(Webサイトからの authentic な言語材料を使用したプレゼンテーション活動)

授業者 主任教諭 板橋 貴子
主任教諭 向田 武志

1 題材名

NEW HORIZON English Course I Uni t4 Part I
指示と禁止を表す「標識クイズ」を作ろう

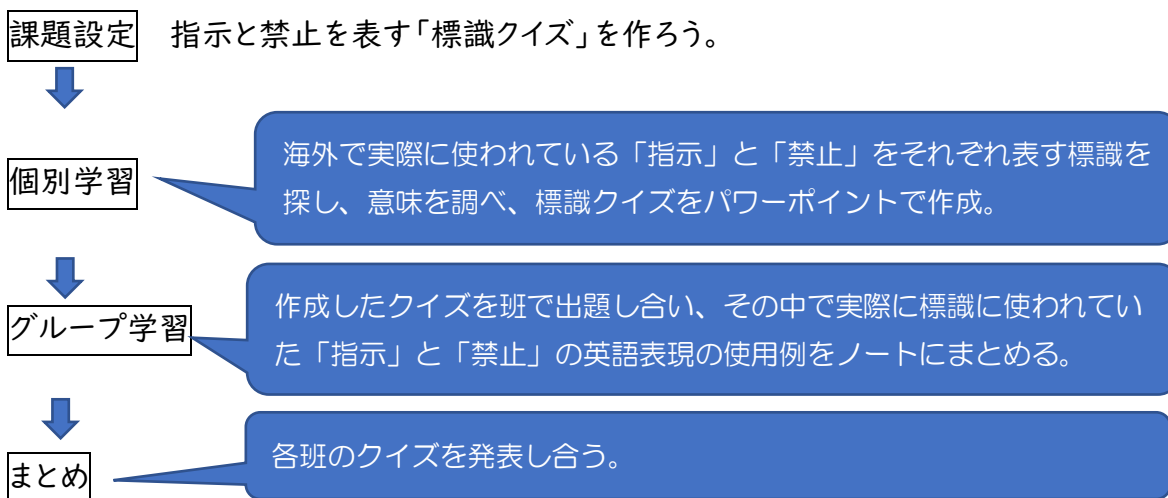
2 本時の概要

- ・相手に「…してください」「…しないでください」と英語で伝えられるようになる。
- ・海外で使われている「指示」と「禁止」を表す標識を探し、その使用例と意味を知ること、命令文の用法を確認する。

3 教科・領域のねらい

- ・異文化の理解を深める。
- ・命令文を使えるようになる。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・「指示」と「禁止」を表す標識を探し、意味を理解し、クイズを作成できているかを評価する。
- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して粘り強く取り組むことができていたかを評価する。

令和4年6月 24 日(月)5校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年B組 被服室

「未来の学び」プランニングシート (個々の創作活動:製作実習)

授業者 非常勤講師 大橋 貴子

1 題材名

生活を豊かにするための布を用いた製作

2 本時の概要

日本文化である和服に利用されている「小幅布」を題材に「あずま袋」の製作を主体的に計画し、工夫して仕上げる。

小幅布は、縫い目をほどくと1枚の布に戻り、サイズの補正や他の物へ創りかえる事ができる日本のエコ文化であることを理解する。

3 教科・領域のねらい

- ・ 製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできるようにする。

4 学習活動の流れ

課題設定

本日の製作活動を確実に進めよう!



手順再確認

必要な材料・用具・製作手順・時間等の見通しをもち・目的に応じた縫い方や方法・用具の安全な取扱いについて確認する。



実習

製作についての様々な課題について自ら主体的に解決にあたるとともに、他者との対話により、適切に課題解決ができるように支援する。



片づけ・まとめ

安全に考慮しながら片づけを行うとともに、次回の作業手順を確認する。

5 評価について

- ・ 主体的な工夫や他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題を解決して、製作に粘り強く取り組むことができていたかを評価する。

「未来の学び」プランニングシート
(「表現」を深める対話的学び_プレゼンテーションツールを活用して)

授業者 教諭 瀬戸口 友麻

1 題材名

「その先へ」

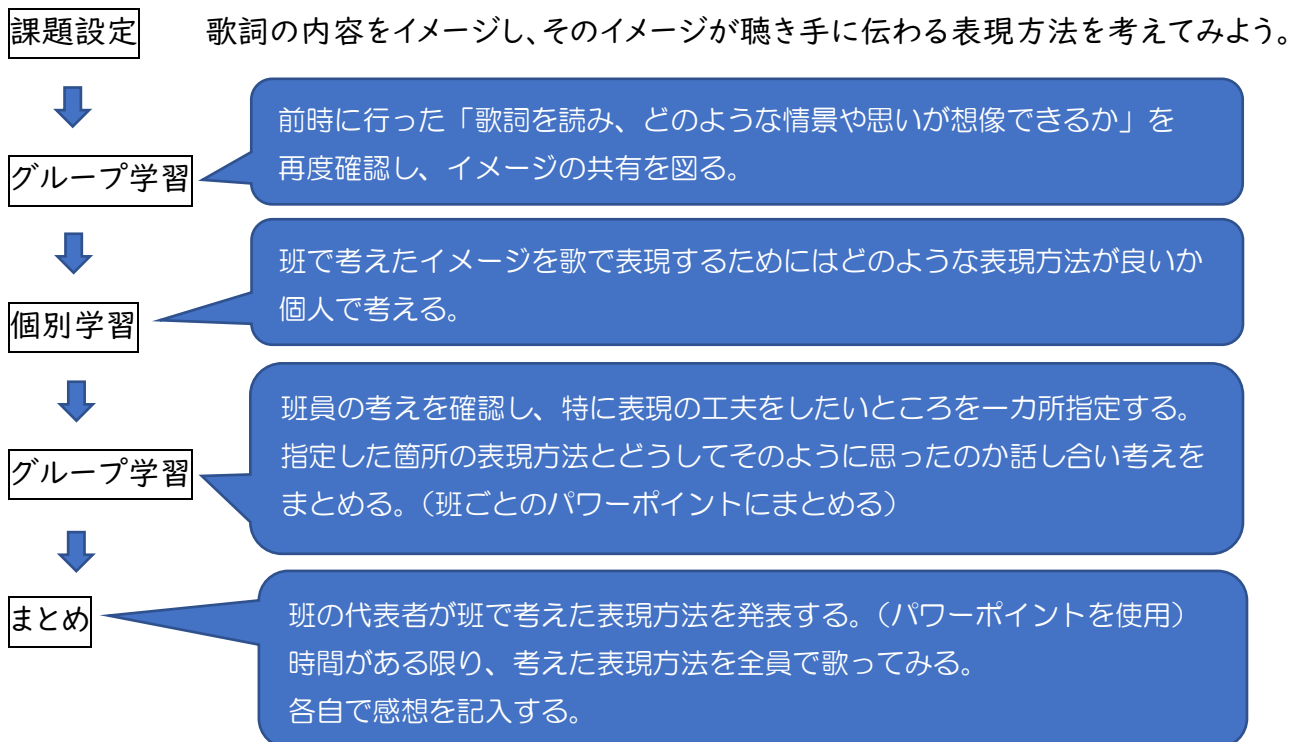
2 本時の概要

- ・「その先へ」の歌詞を読み、情景や心情をイメージさせる。
- ・イメージした情景や心情を歌で伝えるにはどのような表現方法が良いのか班で話し合う。
- ・話し合った内容を発表し、考えを共有する。

3 教科・領域のねらい

- ・歌詞の内容からイメージを膨らませ、表現方法を考えることで、様々な表現方法を知るとともに表現豊かに歌えるようにする。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・歌詞からイメージした内容をどのように表現したら伝わるのか考え、言葉で表すことができる。
- ・班活動に意欲的に取り組んでいる。

令和4年6月24日(金)5校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年 A組 第2理科室

「未来の学び」プランニングシート (Web サイトを利用した調べ学習と協働探究学習)

授業者 教諭 下川 延之

1 題材名

「生物のからだのつくりとはたらき」(35時間計画 本時は1時目)

2 本時の概要

- ① 1学年の理科「単元1 いろいろな生物とその共通点」の学習をふり返し、植物と動物の分類を各自でまとめることで復習する。
- ② 2学年の理科「単元2 生物のからだのつくりとはたらき」の導入として、植物と動物の共通点と相違点について班での対話を通してまとめる。

3 教科のねらい

- ① Webサイトで植物や動物の図鑑を活用して、生物の分類の特徴を確認して、身近な生物の名前、生息場所、個体の大きさなどを調べることができる。
- ② 植物と動物の相違点について話し合い、考えをまとめることができる。
- ③ 植物と動物の共通点について話し合い、考えをまとめることができる。

4 学習活動の流れ

課題設定 植物の分類・動物の分類・植物と動物の相違点と共通点(ワークシート)



個別学習

・Webで植物や動物の図鑑を活用。
・ワークシートに書き込む。



グループ学習

・植物と動物の相違点と共通点について、班での話し合いを行う。
・主体的に考え、相手の考えを聞き、自分の考えをわかりやすく述べる。
・ワークシートに書き込む。



まとめ

・他の班の考えを知る。
(班で発表 または OneNote に班のまとめを書き込む。)

5 評価について

- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対してわかりやすく考えを述べたり、まとめたりできたか。(提出したワークシートでも評価する。)

令和4年6月24日(金)5校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年B・C組
各教室+第2多目的室

「未来の学び」プランニングシート
(タブレットPCを活用した知識構成型ジグソー学習)

授業者 主任教諭 小林 陽介
主任教諭 佐藤 和美
教諭 佐々 祐子

1 題材名

第2章 「連立方程式」

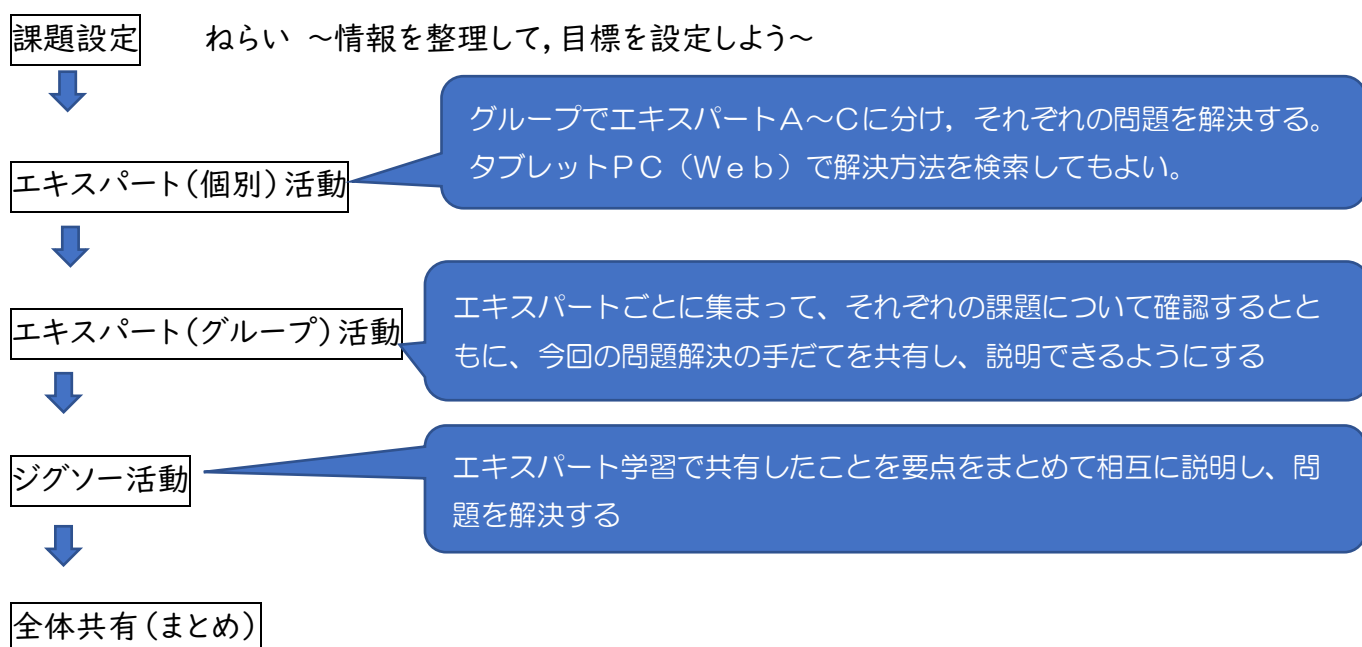
2 本時の概要

- ・知識構成型問題解決法(ジグソー法)を用いて、相互の学びを深める。
- ・タブレットで解決法を検索し、情報を整理して、活用する力を身に付ける。

3 教科・領域のねらい

情報を整理しながら連立方程式を利用して、自身で目標を設定しよう。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・タブレットを用いて、自分の担当の課題を深めようとしていた。
- ・担当した課題を問題解決に生かすため、グループ内で分かりやすく説明できた。

～ねらい～

情報を整理して、目標を決めよう

原宿外苑中のサマーカップにおいて、3学年クラス対抗選抜によるバスケット大会が行われることになりました。ホーム&アウェイ方式（1クラスにつき2試合実施）の総当たり戦で行い、勝ち点で総合優勝を争います。担任の小林先生は「このクラスが優勝するためには最低どのくらい勝たないといけないか…」を考えました。そこで、過去のサマーカップの優勝チームを分析したら次のことが分かりました。

～優勝するためには～

- 自分のクラスは全部で 16 試合行われる。
- 各試合で
勝つ…勝ち点3、引き分け…勝ち点1、負け…勝ち点0
- 勝ち点は最低 30 点必要
- 勝率は最低 8 割必要

問題

上の条件を満たすとき、最低何勝何敗何分けであれば優勝できるか考えよう。

エキスパート学習から学び取ったことをメモしよう

A（勝率について）	B（分母を払う）	C（3元一次方程式）

～解決法～

感想をかこう

令和4年6月24日(金)5校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年B組 3B教室

「未来の学び」プランニングシート (各種資料を活用した探究活動)

授業者 主幹教諭 阿部 祐太

1 題材名

保健分野 「感染症の原因とその広がり方」

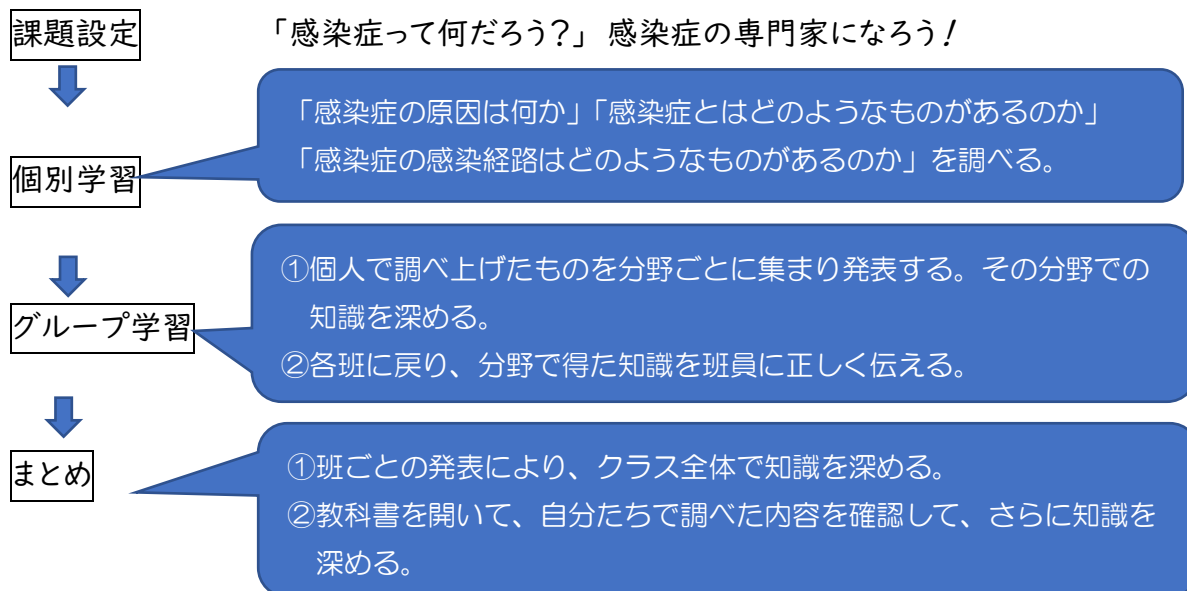
2 本時の概要

- ・感染症の原因や広がり方について、新型コロナウイルス感染症での経験をもとに探究活動によって学びを深める。

3 教科・領域のねらい

- ・探究活動により、「自分なりの解」を導き出し、その解を仲間と共有して最適解を探究することで知識を深める。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- (1) 与えられた課題に対して正しい情報を基に調べることが出来ているか。
- (2) グループ学習において、調べた知識を正しく分かるように説明することが出来ているか。

令和4年6月24日(金)5校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年C組 第一多目的室

「未来の学び」プランニングシート (「伝承」先人との対話)

授業者 教諭 蓮見 一義

1 題材名

教師が伝える「伝承」授業 『太平洋戦争』

2 本時の概要

- ・担当教員が過去に戦争体験者から聞いた話について歴史的な資料も使い次の世代に「伝承」する。

3 教科・領域のねらい

- ・戦争の時代を生きた人々の平和への思いを知り、民主主義と平和の大切さを改めて理解することで民主主義社会の担い手としての知識を深める。

4 学習活動の流れ

導入

太平洋戦争に至るまでの歴史的経過を再確認する。



展開

「伝承」先人(教師や戦争体験者からの体験談)との対話から生徒が主体的に学ぶ
日本の南方侵攻、真珠湾攻撃に始まる太平洋戦争の流れ
戦地に行った人々の様子等の思いを伝える(学徒出陣・神風特別攻撃隊など)



まとめ

ワークシートに先人との対話から
「戦争の時代を生きた人々の思い」等の感じ取ったことをまとめる

5 評価について

- ・戦争の時代に生きた人々の思い、生き方を少しでも理解することができたか。
- ・改めて平和の大切さ、民主主義(教育を含めて)の大切さを理解することができたか。